



# こうのとりがやってくる

## 従来の不妊治療による妊娠率が低い原因

排卵誘発剤を繰り返し使うため、  
卵子のランクが低く  
十分な数の卵子がとれない

子宮内膜症のために  
着床率が低い



タンポポT-1の服用により

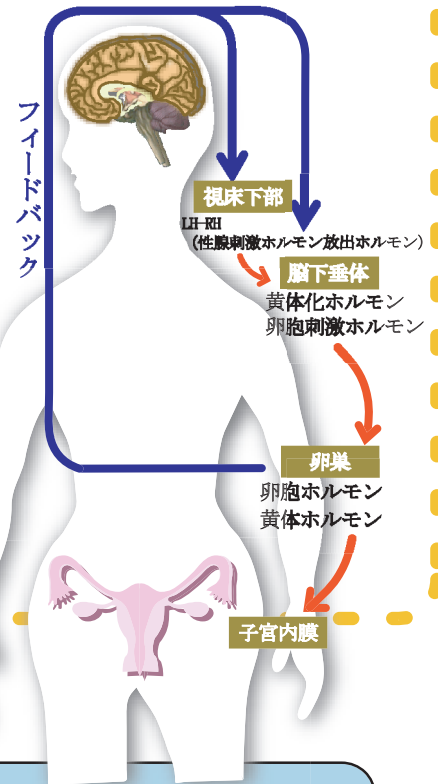
- ・ 卵胞の発育を高め、子宮内膜の血液循環を改善
- ・ 内膜症を治療することにより、妊娠率が上がる

## タンポポT-1エキスは 脳下垂体に直接働きます

脳下垂体を直接活性化して  
ホルモン分泌を促し、  
ホルモンのバランスを整えます

良い卵子を作り  
不妊症に効果がでます

内分泌系の調整により  
子宮内膜症の治療と  
予防ができます



## 妊娠率72%という驚異的な成績

### 東西医学融合研究会における不妊治療の成績

	従来治療法	タンポポT-1を併用
治療期間	18ヶ月	14ヶ月
採卵周期	10ヶ月	8ヶ月
妊娠率(%)	50%	72%

従来の治療法を採用した人12人、  
タンポポT-1を併用した者32人を  
比較したとき、治療期間は4ヶ月、  
採卵期間は2ヶ月短縮し、  
妊娠率は20%も増加しました

タンポポT-1エキスによる不妊治療は  
副作用、ストレスなく体質を改善していきます